



平成23年3月期 第3四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成23年2月4日

上場会社名 三菱UFJリース株式会社

上場取引所 東 名

コード番号 8593 URL <http://www.lf.mufg.jp/>

代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 村田 隆一

問合せ先責任者 (役職名) 経理部長 (氏名) 水谷 真基

TEL 03-6865-3004

四半期報告書提出予定日 平成23年2月10日

配当支払開始予定日 —

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 有

四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 平成23年3月期第3四半期の連結業績(平成22年4月1日～平成22年12月31日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
23年3月期第3四半期	546,669	△2.1	39,886	60.1	41,318	62.1	22,826	34.1
22年3月期第3四半期	558,419	△10.5	24,907	△15.4	25,489	△13.2	17,023	46.4

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
23年3月期第3四半期	254.88	254.63
22年3月期第3四半期	190.09	190.04

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
23年3月期第3四半期	3,725,104	384,803	9.9	4,116.69
22年3月期	3,885,161	366,891	9.1	3,927.25

(参考) 自己資本 23年3月期第3四半期 368,676百万円 22年3月期 351,711百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
22年3月期	—	24.00	—	24.00	48.00
23年3月期	—	25.00	—		
23年3月期 (予想)				25.00	50.00

(注) 当四半期における配当予想の修正有無 無

3. 平成23年3月期の連結業績予想(平成22年4月1日～平成23年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	730,000	△2.3	51,000	97.6	52,000	101.4	26,000	25.4	290.32

(注) 当四半期における業績予想の修正有無 無

4. その他（詳細は、【添付資料】P.3「その他の情報」をご覧ください。）

(1) 当四半期中における重要な子会社の異動 無

(注)当四半期会計期間における連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動の有無となります。

(2) 簡便な会計処理及び特有の会計処理の適用 有

(注)簡便な会計処理及び四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用の有無となります。

(3) 会計処理の原則・手続、表示方法等の変更

① 会計基準等の改正に伴う変更 有

② ①以外の変更 無

(注)「四半期連結財務諸表作成のための基本となる重要な事項等の変更」に記載される四半期連結財務諸表作成に係る会計処理の原則・手続、表示方法等の変更の有無となります。

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)	23年3月期3Q	89,583,416株	22年3月期	89,583,416株
② 期末自己株式数	23年3月期3Q	26,902株	22年3月期	26,888株
③ 期中平均株式数(四半期累計)	23年3月期3Q	89,556,517株	22年3月期3Q	89,556,535株

※四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期財務諸表のレビュー手続は終了していません。

※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績予想等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により異なる可能性があります。

○添付資料の目次

1. 当四半期の連結業績等に関する定性的情報	2
(1) 連結経営成績に関する定性的情報	2
(2) 連結財政状態に関する定性的情報	2
(3) 連結業績予想に関する定性的情報	2
2. その他の情報	3
(1) 重要な子会社の異動の概要	3
(2) 簡便な会計処理及び特有の会計処理の概要	3
(3) 会計処理の原則・手続、表示方法等の変更の概要	3
3. 四半期連結財務諸表	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書	6
(3) 継続企業の前提に関する注記	7
(4) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記	7
4. 補足情報	7
営業取引の状況	7
(1) 契約実行高	7
(2) 営業資産残高	7
(3) 新セグメント会計基準による営業取引の状況	8

1. 当四半期の連結業績等に関する定性的情報

(1) 連結経営成績に関する定性的情報

平成23年3月期第3四半期連結累計期間の経営成績は、次のとおりとなりました。

(単位:百万円)

	平成22年3月期 第3四半期連結累計期間	平成23年3月期 第3四半期連結累計期間	増減率 (%)
売上高	558,419	546,669	△2.1
売上総利益	81,743	89,835	9.9
営業利益	24,907	39,886	60.1
経常利益	25,489	41,318	62.1
四半期純利益	17,023	22,826	34.1

当第3四半期連結累計期間では、国内経済は主にアジア新興国の経済成長に伴う需要の増加などに牽引される形で緩やかな回復基調にあるものの、回復のペースは力強さに欠ける状況が続きました。

このような状況において、当社ではお客様の多様なニーズに対応した付加価値サービスの提供を通じて、採算性を重視した営業活動に取り組んでまいりました。

営業面では、当第3四半期連結累計期間の契約実行高は前年同期比13.6%減少して8,486億円となりました。

損益面では、売上高は前年同期比2.1%減少して5,466億円となりました。一方、収益性の向上を念頭においた営業活動を展開すると共に、金融市場動向を見極めつつ低利で安定した資金調達を実施した結果、売上総利益は前年同期比9.9%増加の898億円となりました。また、貸倒関連費用の減少などにより、営業利益は前年同期比60.1%増加の398億円、経常利益は前年同期比62.1%増加の413億円、四半期純利益は前年同期比34.1%増加の228億円となりました。

(2) 連結財政状態に関する定性的情報

当第3四半期連結会計期間末の総資産は、前期末比1,600億円減少して3兆7,251億円となりました。純資産は、四半期純利益の積上げ等により、前期末比179億円増加の3,848億円、自己資本比率は、前期末比0.8ポイント上昇して9.9%となりました。

(3) 連結業績予想に関する定性的情報

平成23年3月期の通期連結業績予想は、平成22年11月5日に公表いたしました予想数値から変更はありません。外部環境については予断を許しませんが、引続き慎重な与信管理運営の下、事業金融分野におけるサービスの高度化、機能充実を図ってまいります。

2. その他の情報

(1) 重要な子会社の異動の概要

該当事項はありません。

(2) 簡便な会計処理及び特有の会計処理の概要

(簡便な会計処理)

該当事項はありません。

(四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理)

税金費用の計算

当社及び一部の連結子会社の税金費用については、当第3四半期連結会計期間を含む連結会計年度の税金等調整前当期純利益に対する税効果会計適用後の実効税率を合理的に見積り、税金等調整前四半期純利益に当該見積実効税率を乗じて計算しております。なお、法人税等調整額は、法人税等を含めて表示しております。

(3) 会計処理の原則・手続、表示方法等の変更の概要

① 資産除去債務に関する会計基準の適用

第1四半期連結会計期間より、「資産除去債務に関する会計基準」(企業会計基準第18号 平成20年3月31日)及び「資産除去債務に関する会計基準の適用指針」(企業会計基準適用指針第21号 平成20年3月31日)を適用しております。

これにより、当第3四半期連結累計期間の売上総利益は64百万円、営業利益及び経常利益は109百万円、税金等調整前四半期純利益は502百万円それぞれ減少しております。また、当会計基準等の適用開始による資産除去債務の期首計上額は10,824百万円であります。このうち、3,391百万円は、前連結会計年度末において将来の除去費用を見積り、その他の流動負債に計上していた金額であります。

② 「持分法に関する会計基準」及び「持分法適用関連会社の会計処理に関する当面の取扱い」の適用

第1四半期連結会計期間より、「持分法に関する会計基準」(企業会計基準第16号 平成20年3月10日公表分)及び「持分法適用関連会社の会計処理に関する当面の取扱い」(実務対応報告第24号 平成20年3月10日)を適用しております。

これによる損益に与える影響はありません。

3. 四半期連結財務諸表
 (1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

	当第3四半期連結会計期間末 (平成22年12月31日)	前連結会計年度末に係る 要約連結貸借対照表 (平成22年3月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	15,993	13,597
割賦債権	293,966	342,385
リース債権及びリース投資資産	1,205,155	1,258,446
営業貸付金	1,106,513	1,146,470
その他の営業貸付債権	68,029	76,300
貸貸料等未収入金	16,698	20,695
有価証券	80,677	94,259
商品	13,776	11,071
その他の流動資産	67,014	80,310
貸倒引当金	△23,095	△21,768
流動資産合計	2,844,730	3,021,769
固定資産		
有形固定資産		
貸貸資産		
貸貸資産	465,335	418,458
貸貸資産前渡金	1,446	10,610
貸貸資産合計	466,781	429,069
社用資産	13,085	12,256
有形固定資産合計	479,866	441,326
無形固定資産		
貸貸資産	171	249
その他の無形固定資産		
のれん	44,502	46,747
その他	12,613	13,180
その他の無形固定資産合計	57,115	59,927
無形固定資産合計	57,287	60,177
投資その他の資産		
投資有価証券	258,406	281,642
破産更生債権等	50,754	46,351
その他	44,058	42,381
貸倒引当金	△9,999	△8,487
投資その他の資産合計	343,220	361,887
固定資産合計	880,374	863,391
資産合計	3,725,104	3,885,161

(単位：百万円)

	当第3四半期連結会計期間末 (平成22年12月31日)	前連結会計年度末に係る 要約連結貸借対照表 (平成22年3月31日)
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	68,247	80,574
短期借入金	591,025	678,174
1年内償還予定の社債	114,100	114,276
1年内返済予定の長期借入金	220,685	214,285
コマーシャル・ペーパー	892,400	872,400
債権流動化に伴う支払債務	55,323	81,340
未払法人税等	10,667	8,706
割賦未実現利益	40,055	45,334
賞与引当金	1,182	2,280
役員賞与引当金	139	6
貸貸資産保守引当金	203	186
在外子会社清算損失引当金	331	321
その他の流動負債	96,999	114,646
流動負債合計	2,091,360	2,212,534
固定負債		
社債	249,400	269,000
長期借入金	815,608	848,532
債権流動化に伴う長期支払債務	51,589	70,916
退職給付引当金	2,705	2,496
役員退職慰労引当金	154	145
債務保証損失引当金	9	13
負ののれん	408	427
その他の固定負債	129,065	114,203
固定負債合計	1,248,940	1,305,735
負債合計	3,340,300	3,518,269
純資産の部		
株主資本		
資本金	33,196	33,196
資本剰余金	166,789	166,789
利益剰余金	174,659	156,353
自己株式	△74	△74
株主資本合計	374,570	356,264
評価・換算差額等		
その他有価証券評価差額金	△548	△83
繰延ヘッジ損益	△1,550	△1,582
為替換算調整勘定	△3,794	△2,886
評価・換算差額等合計	△5,893	△4,553
新株予約権	343	180
少数株主持分	15,783	14,999
純資産合計	384,803	366,891
負債純資産合計	3,725,104	3,885,161

(2) 四半期連結損益計算書
(第3四半期連結累計期間)

(単位：百万円)

	前第3四半期連結累計期間 (自平成21年4月1日 至平成21年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自平成22年4月1日 至平成22年12月31日)
売上高	558,419	546,669
売上原価	476,676	456,834
売上総利益	81,743	89,835
販売費及び一般管理費	56,835	49,949
営業利益	24,907	39,886
営業外収益		
受取利息	38	16
受取配当金	1,000	814
持分法による投資利益	530	1,181
その他	1,641	1,502
営業外収益合計	3,211	3,515
営業外費用		
支払利息	1,804	1,748
その他	824	333
営業外費用合計	2,628	2,082
経常利益	25,489	41,318
特別利益		
投資有価証券売却益	99	830
償却債権取立益	1,133	1,911
段階取得に係る差益	3,347	—
負ののれん発生益	3,685	194
特別利益合計	8,265	2,936
特別損失		
投資有価証券評価損	227	421
投資有価証券売却損	18	114
在外子会社清算に伴う為替換算調整勘定取崩損	6	—
在外子会社清算損失引当金繰入額	412	—
ソフトウェア臨時償却費等	524	—
持分変動損失	—	1,501
資産除去債務会計基準の適用に伴う影響額	—	393
特別損失合計	1,189	2,431
税金等調整前四半期純利益	32,566	41,823
法人税等	14,361	17,718
少数株主損益調整前四半期純利益	18,204	24,104
少数株主利益	1,181	1,278
四半期純利益	17,023	22,826

(3) 継続企業の前提に関する注記

該当事項はありません。

(4) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記

該当事項はありません。

4. 補足情報

営業取引の状況

(1) 契約実行高

当第3四半期連結累計期間における契約実行高の実績は、次のとおりであります。

		契約実行高 (百万円)	前年同期比 (%)
貸貸事業	ファイナンス・リース	235,430	89.2
	オペレーティング・リース	97,291	72.2
	貸貸事業計	332,722	83.4
割賦販売事業		36,208	102.9
貸付事業		459,801	91.4
その他の事業		19,897	43.5
合計		848,628	86.4

(注) 1. オペレーティング・リースは、賃貸物件の取得価額を記載しております。なお、再リース取引の実行額は含んでおりません。

2. 賃貸事業については、当第3四半期連結累計期間に取得した賃貸用資産の取得価額、割賦販売事業については、割賦債権から割賦未実現利益を控除した額を表示しております。

(2) 営業資産残高

当第3四半期連結会計期間末における営業資産残高は、次のとおりであります。

		当第3四半期連結会計期間		前連結会計年度	
		期末残高 (百万円)	構成比 (%)	期末残高 (百万円)	構成比 (%)
貸貸事業	ファイナンス・リース	1,205,155	35.5	1,258,446	35.8
	オペレーティング・リース	465,506	13.7	418,708	11.9
	貸貸事業計	1,670,662	49.2	1,677,155	47.7
割賦販売事業		253,910	7.5	297,051	8.4
貸付事業		1,174,543	34.6	1,222,770	34.8
その他の事業		297,670	8.7	321,005	9.1
合計		3,396,786	100.0	3,517,982	100.0

(注) 割賦販売事業については、割賦債権から割賦未実現利益を控除した額を表示しております。

(3) 新セグメント会計基準による営業取引の状況

第1四半期連結会計期間より、「セグメント情報等の開示に関する会計基準」(企業会計基準第17号 平成21年3月27日)及び「セグメント情報等の開示に関する会計基準の適用指針」(企業会計基準適用指針第20号 平成20年3月21日)を適用しております。

これによる報告セグメントである「カスタマーファイナンス事業」「アセットファイナンス事業」ごとの契約実行高及び営業資産残高は以下のとおりとなります。

なお、「カスタマーファイナンス事業」は、顧客のクレジットに依拠した、主に、機械、器具備品等のファイナンス・リース、オペレーティング・リース、割賦販売取引や金銭の貸付及びそれらに付随する周辺業務を含む金融サービス取引を行う、当社の部門及び関係会社のセグメントとしております。「アセットファイナンス事業」は、特定の資産・事業のキャッシュ・フローに依拠した、主に、流動化等不動産に係る事業投融資、営業目的の金融収益を得るために所有する有価証券の運用業務、航空機・船舶を対象としたファイナンス、オフィスビル等の賃貸取引を行う当社の部門及び関係会社のセグメントとしております。

① 契約実行高

当第3四半期連結累計期間における契約実行高の実績は、次のとおりであります。

	契約実行高 (百万円)
カスタマーファイナンス事業	761,005
アセットファイナンス事業	87,623
合計	848,628

(注) 各セグメントに含まれる契約実行高のうち、賃貸取引については、当第3四半期連結累計期間に取得した賃貸用資産の取得価額、割賦販売取引については、割賦債権から割賦未実現利益を控除した額を表示しております。

② 営業資産残高

当第3四半期連結会計期間末における営業資産残高は、次のとおりであります。

	当第3四半期連結会計期間	
	期末残高 (百万円)	構成比 (%)
カスタマーファイナンス事業	2,522,490	74.3
アセットファイナンス事業	874,296	25.7
合計	3,396,786	100.0

(注) 各セグメントに含まれる期末残高のうち、割賦販売取引については、割賦債権から割賦未実現利益を控除した額を表示しております。